



ラベルにQRコードが印刷されたドレッシングや保命玉

ドレッシング、あめ

福山市御船町の食品卸業「中島商店」が、地元特産の保命酒を使って開発した商品のラベルに、福山の観光案内につながる「QRコード」を印刷、「お土産で観光情報も手に入り、一石二鳥」と好評だ。携帯電話のカメラを使ってコードを読み込むと、市のホームページ(HP)などが表示される仕組み。企画した中島基晴専務(40)は「土産としてもらった県外の人々が、福山に関心を持つきっかけになればうれしい」と期待している。

「保命ドレッシング」と「保命玉」(あめ)、「ミニたい焼き」の3種類。ド

レッシングは通常の原料に使うみりんの代わりに保命酒を使用、市花のバラにちなんで食用のミニバラも漬け込んだ。保命玉は保命酒とその酒かすを配合し、甘

さを抑えてさっぱりした味に仕上げてある。

QRコードは商品のラベルに印刷され、携帯電話で読み込むと、中島商店の携帯版ホームページ(HP)が開く。市の公式サイトや観光情報、市立女子短大の公開講座の案内にも接続出

来るほか、保命ドレッシングを使ったレシピ集などが見られるという。

市のHPから「おでかけふくやマップ」を利用すると、市内で3社が運行する路線バスのバス停間の所要時間と料金、地図も表示される。中島専務

は「土産をもらうだけではなく、自分も福山に行きたい、といふ気にさせたい」と話す。

保命ドレッシングは150ミリ・瓶入りで430円、保命玉は140円入り300円、ミニたい焼きは7個入り650円。問い合わせは、同商店(084-922-4870)へ。

保命酒商品に観光情報

福山「中島商店」ラベルにQRコード